

令和3年度 文部科学省委託事業
有害環境から子どもを守るための推進体制の構築
(ネット対策地域スタートアップ事業)

令和3年度 「ケータイ・スマホアンケート」及び 「インターネット夢中度調査」結果



公益財団法人 兵庫県青少年本部

「ケータイ・スマホアンケート」及び「インターネット夢中度調査」結果

兵庫県では、県内の子どもたちを対象に、日常のインターネット利用やその夢中度（依存度）を調査するアンケートを平成27年度から実施しており、今年度も下記のとおり実施しました。

調査の概要

(1) 調査目的

- ① 県内青少年のインターネット利用実態の把握
- ② 小学1年～3年生については携帯電話所持等の簡易なアンケートを実施

(2) 調査対象

- ① 調査対象：15,584名
- ② 青少年：9,301名（県内小学1年生～高校3年生）
保護者：2,822名（小学4年生～高校3年生の保護者）

(3) 調査内容

- ① ケータイ・スマホアンケート
携帯電話等の所有率、利用状況、ルールづくりの状況等の実態調査
- ② インターネット夢中度調査
アメリカのヤング博士が開発した8項目の【Diagnostic Questionnaire for Internet Addiction (DQ), Young K, 1998】を小学生でも回答できるようふりがな等を補足したもの
※ 8項目のうち5項目以上「はい」と回答した者を「インターネット依存の疑いあり（依存傾向にある）」と計上

(4) 調査時期

令和3年7月1日～7月31日

1 兵庫県内の小・中・高校生のインターネット依存傾向

(1) インターネット依存傾向の割合

図1は、「依存傾向にある子どもの割合」を校種別にまとめたものです。

アンケートの結果、小学5～6年生で11.6%、中学生12.9%、高校生11.5%、全体では12.0%がインターネット依存傾向にあることがわかりました。高校生については令和元年度と比較して減少した一方で、小中学生では増加しています。コロナ禍による休校や、部活動の休止・縮小、在宅時間の急増などが背景にあると考えられます。

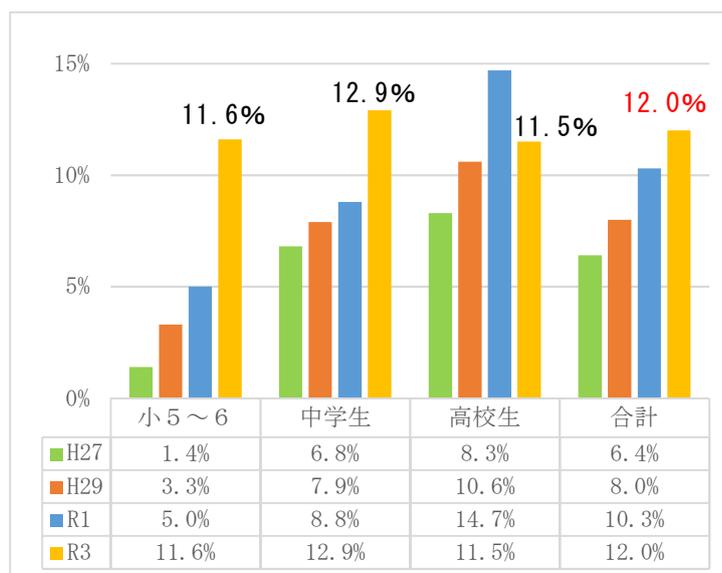


図1 インターネット依存傾向にある子どもの割合

(2) 就寝時間とネット依存との関係

図2は、「就寝時間」ごとに「ネット依存傾向にある子どもの割合」を比較したグラフです。いずれの校種でも、就寝時間が遅くなるほど、ネット依存傾向にある子どもの割合が高まることがわかりました。

ネット利用が長時間化することで、就寝時間が遅くなっていると考えられます。

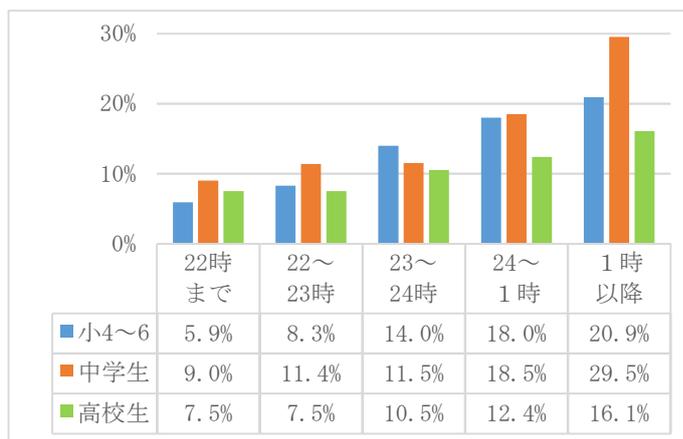


図2 就寝時間とネット依存傾向

(3) 朝食の習慣とネット依存との関係

図3は、「朝食を食べる習慣」とネット依存傾向にある子どもの割合との関係をまとめたグラフです。「朝食を毎日食べる」子どもは、それ以外の子どもと比較して、依存傾向にある割合が低いことがわかりました。

ネットへの依存が、日常の生活習慣にも影響していることが考えられます。

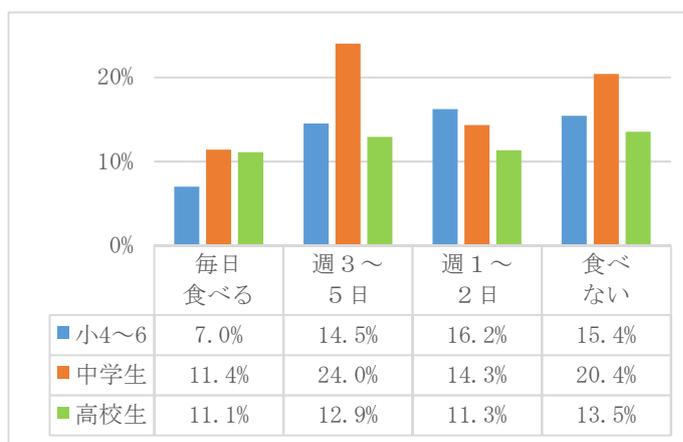


図3 朝食の習慣とネット依存傾向

(4) 勉強への自信とネット依存との関係

図4は、「勉強の自信があるか」という項目への回答とネット依存傾向にある子どもの割合をまとめたグラフです。勉強への自信が低い子どもほど、ネット依存傾向にある割合が高いことがわかりました。

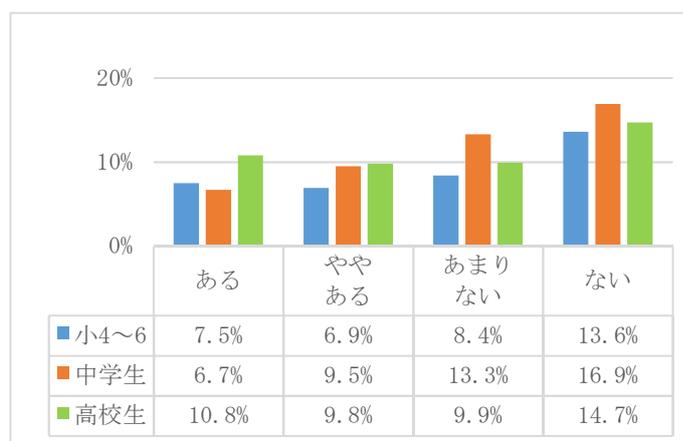


図4 勉強への自信とネット依存傾向

(5) イライラする頻度とネット依存との関係

図5は、「イライラすることがあるか」という項目への回答とネット依存傾向にある子どもの割合との関係をまとめたものです。イライラする頻度が高い子どもほど、ネット依存傾向のある割合が高くなっています。

ネット依存の影響から、就寝時間が遅くなったり、勉強への自信がなくなったりすることで、イライラする傾向が高まっている可能性があります。

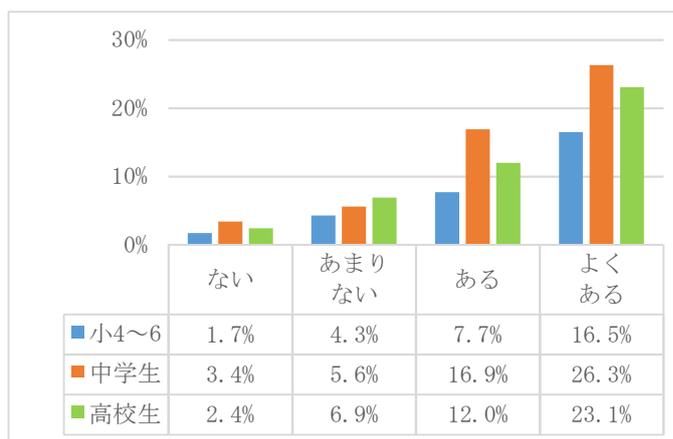


図5 イライラする頻度とネット依存傾向

2 携帯電話とインターネット接続端末について

(1) 携帯電話等の所有率

図6は、携帯電話（スマホ及び従来型携帯電話（いわゆる「ガラケー」））を持っている子どもの割合を、令和元年度と比較したものです。小学4～6年生ではやや減少していますが、それ以外では所有率が増加しています。

図7は、スマホ、タブレット、従来型携帯電話の所有率を校種別にまとめたグラフです。校種が上がるにつれてスマホの所有率が増加し、ほぼ全ての高校生がスマホを所有しています。小学校1～3年生の子どものうち24.6%がスマホを所有しており、ガラケーも含めると49.7%が携帯電話を所有しているなど、情報端末が低年齢層にも普及しつつある状況が伺えます。

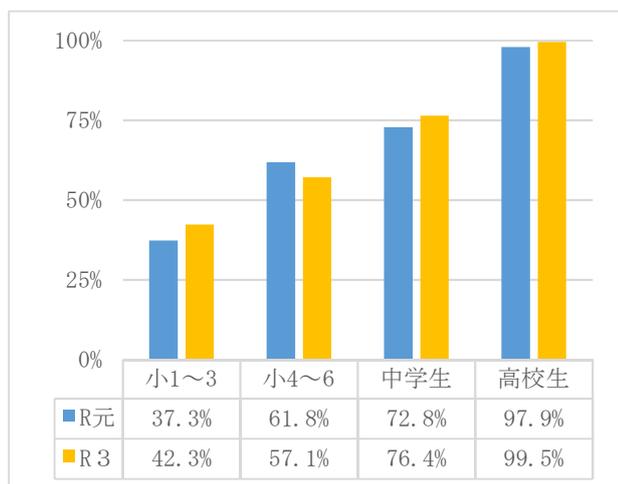


図6 携帯電話の所有率（R元・R3比較）

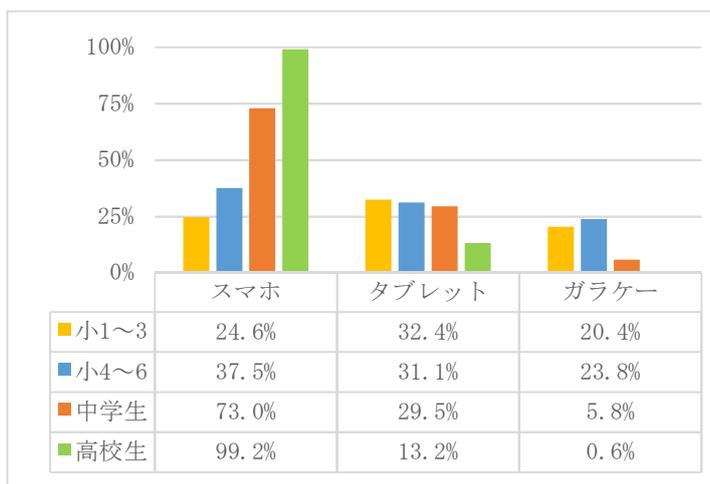


図7 情報端末の所有率（複数回答可）

(2) 携帯電話を持たせた理由

図8は、保護者が子どもに携帯電話を持たせた理由を校種別にまとめたものです。全ての校種で「防犯対策」が1番多く、次いで「学校・塾で必要」でした。

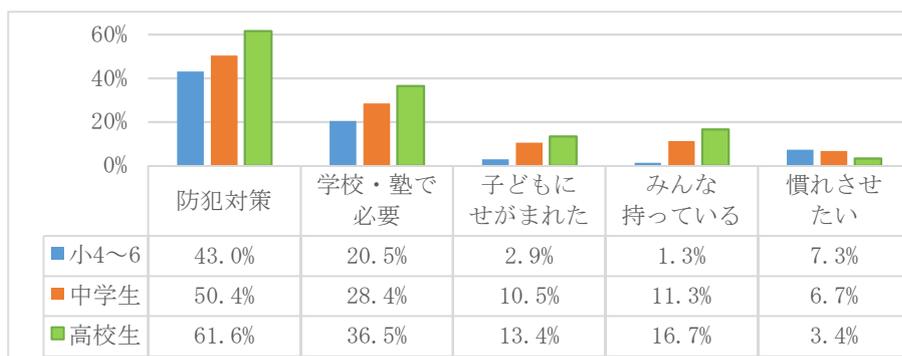


図8 携帯電話を持たせた理由（保護者回答・複数回答可）

(3) 携帯電話を持たせない理由

図9は、保護者が子どもに携帯電話を持たせない理由を校種別にまとめたものです。

（高校生については、携帯電話を所有していないケースがごく少数のため、グラフから省略しています）

小学4～6年生の保護者は、「まだ早い」、「必要性を感じない」という回答が多く、中学生の保護者では、「携帯・スマホ依存が心配」、「SNSトラブルが怖い」という回答が多くなっています。

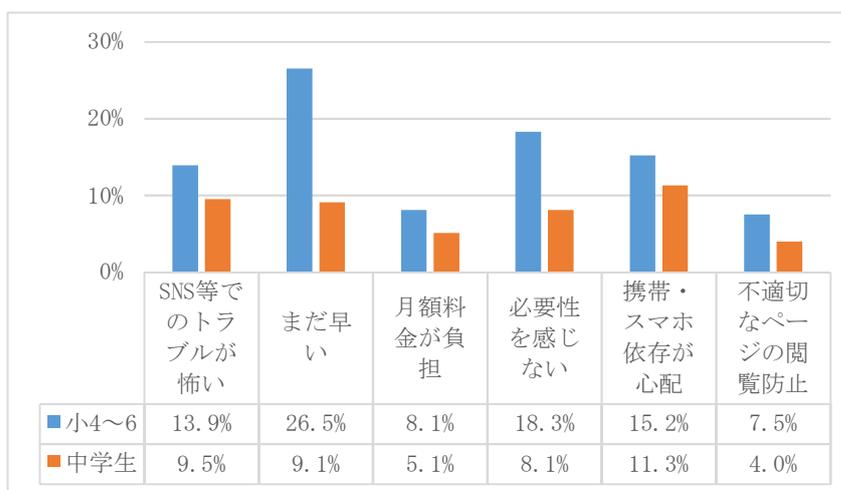


図9 携帯電話を持たせない理由（保護者回答・複数回答可）

(4) インターネットに接続する端末

図10は、インターネットに接続するとき最もよく使う端末を校種別にまとめたものです。中高生からはスマホが増加しますが、小学生ではゲーム機やタブレット、テレビから接続している子どもが多いことがわかりました。

YouTube等の動画配信サイトは、テレビから閲覧することも可能です。家庭や学校では、スマホばかりでなく、様々な端末からインターネットが利用できるようになってきていることに注意が必要です。

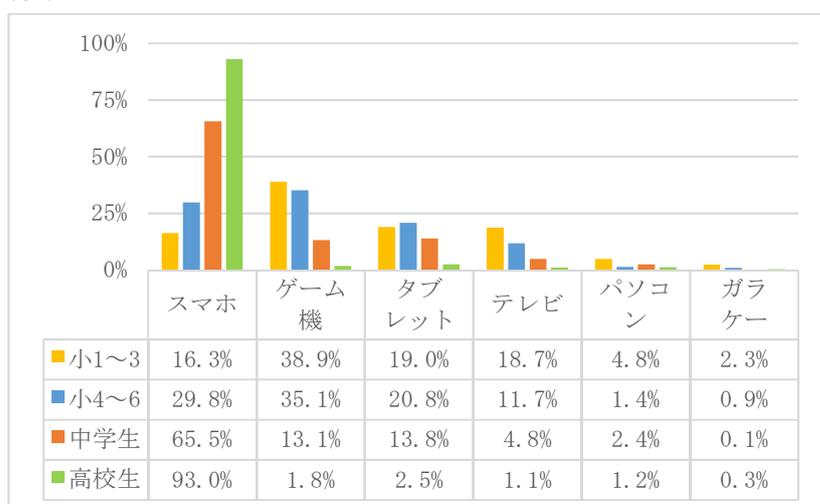


図10 インターネットに接続する端末

(5) はじめてスマホやゲーム機を使った年齢とネット依存傾向の関係

図 11 は、はじめてスマホやゲーム機を使った年齢とネット依存傾向にある子どもの割合の関係をまとめたものです。いずれの校種でも、初めてスマホ・ゲームを使った年齢が低いほど、依存傾向にある子どもの割合が高くなることがわかりました。インターネット利用の低年齢化が進む中、スマホやゲーム機の使い方について、各家庭で早期に話し合うことが必要です。

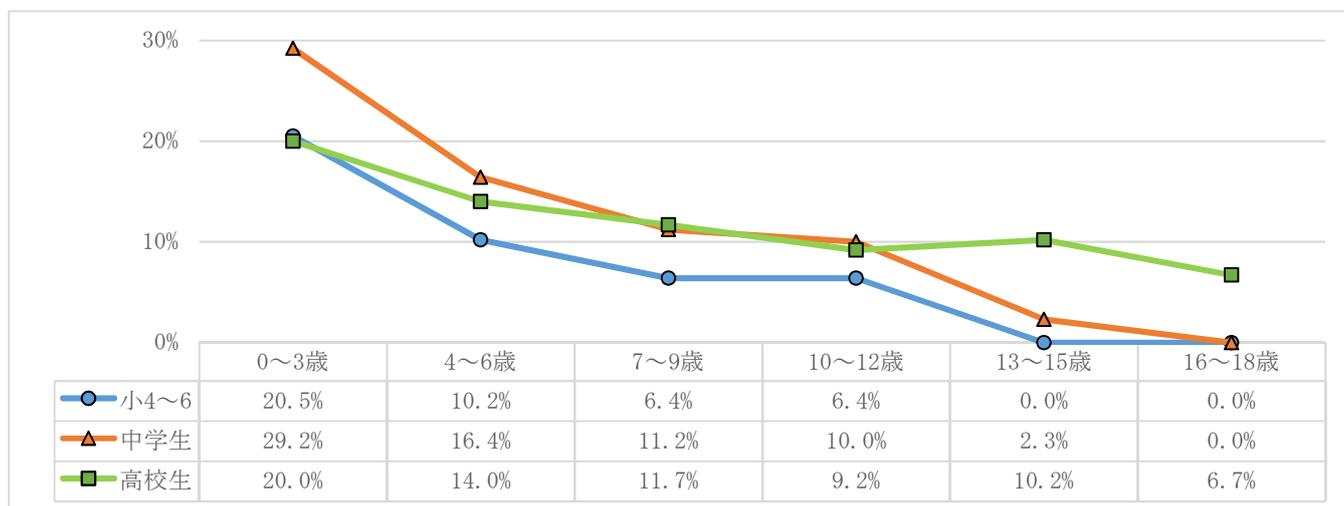


図 11 はじめてスマホやゲーム機を使った年齢とネット依存傾向との関係

3 インターネット利用について

(1) ネット利用時間

図 12 は、「学校から帰ってから 1 日にインターネットを利用する時間」（勉強や読書を除く）を校種別に前回調査と比較したものです。いずれの校種でも長時間ネットを使う子どもの割合が増加しており、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う休校や、外遊びの減少等が影響していると考えられます。

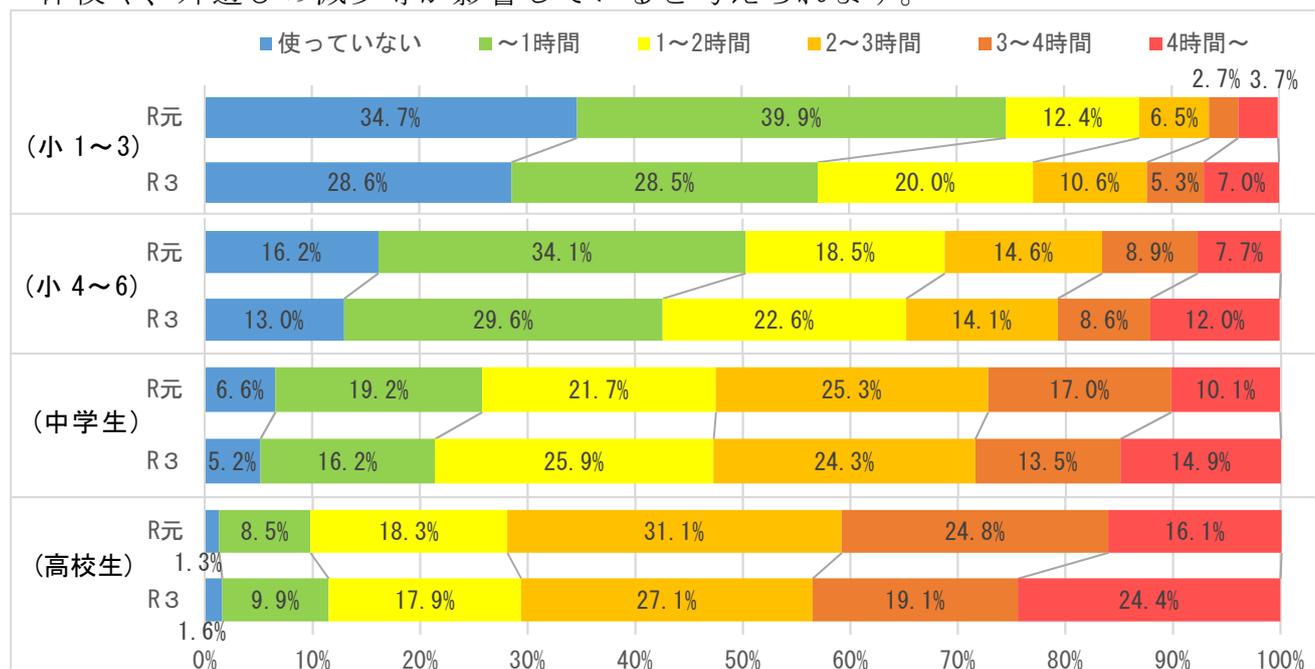


図 12 1日にインターネットを利用する時間 (R元・R3比較)

(2) 学校から帰ってから一番長くやっていること

図13は、「学校から帰ってから一番長くやっていること」を、校種別にまとめたものです。校種が上がると、インターネットの利用が増加し、それ以外の項目は減少していきます。中高生では、勉強よりもインターネットが生活の中心になっていることがわかります。

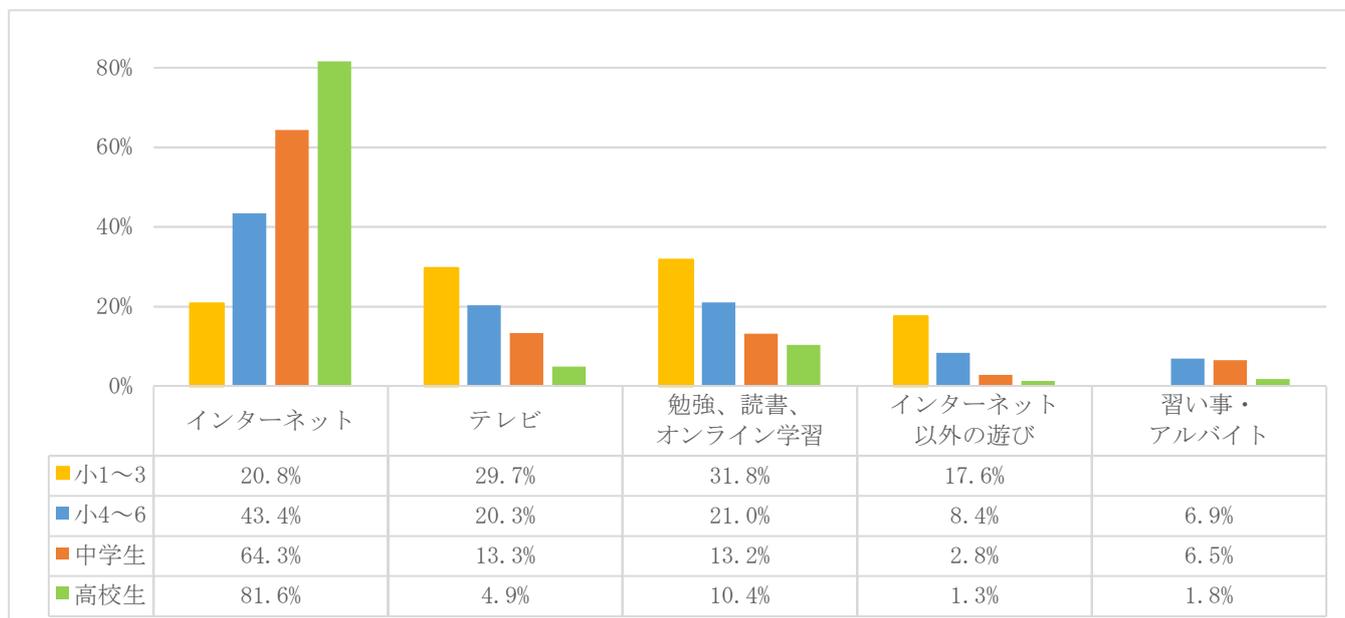


図13 学校から帰ってから一番長くやっていること

(3) インターネット利用時間とネット依存との関係

図14は、「家でのネット利用時間」と、「ネット依存傾向にある子どもの割合」を校種別にまとめたものです。小学4～6年生、中学生では、利用時間が長いほど、依存傾向にある子どもの割合が高くなっていることがわかりました。高校生では、利用時間と依存傾向にある割合とのはっきりした相関は確認できませんでした。

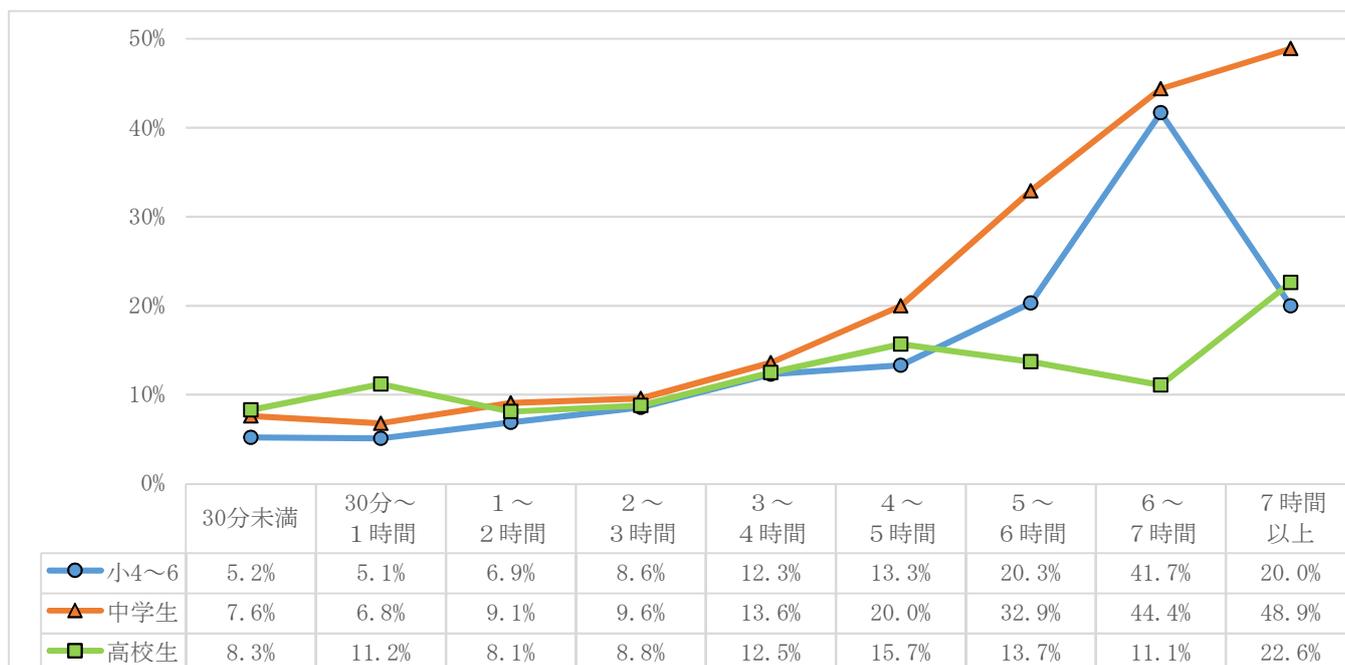


図14 学校から帰った後のネット利用時間とネット依存傾向との関係

(4) インターネットをよくすること

図 15 は、「インターネットで一番よくすること」を、校種別にまとめたものです。

いずれの校種でも、動画視聴 (YouTube 等) が 50% 前後で最も多く、小学生はオンラインゲーム、中高生は SNS (LINE、Instagram 等) もよく利用しています。小学生の間は携帯のゲーム機でオンラインゲームをすることが多く、中高生になりスマホを所持すると、SNS に移行していることがわかります。

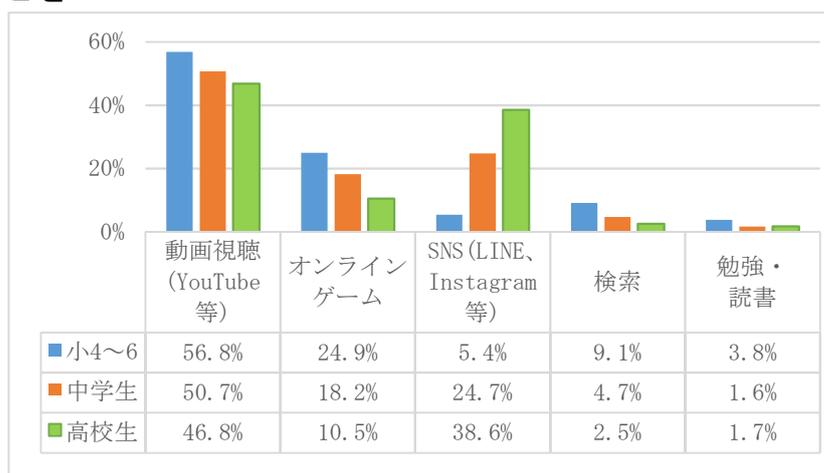


図 15 ネットで一番よくすること

(5) インターネットをよくすることとネット依存傾向

図 16 は、「インターネットで一番よくすること」と、依存傾向にある子どもの割合との関係をまとめたものです。

いずれの校種でも、SNS が最も高く、動画視聴が最も低くなっています。

SNS を介しての、友だちとの「つながり」への依存が比較的多いと思われますが、オンラインゲームや動画との差は小さく、依存傾向にある子どもたちが、ネット上で何に夢中になっているのかは、一人一人異なるという現状が窺えます。

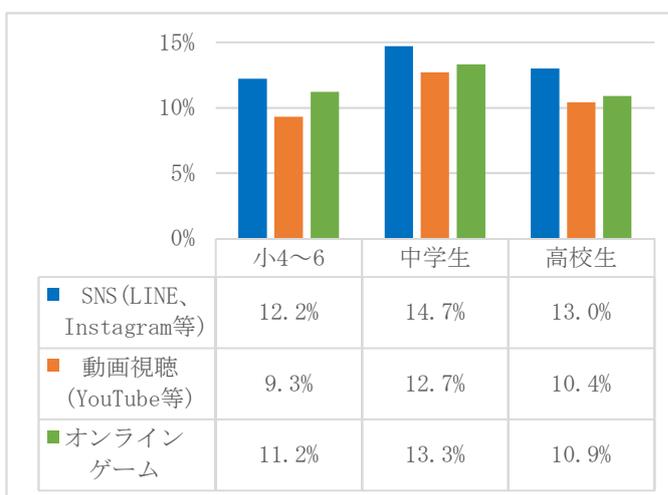


図 16 ネットで一番よくすることと依存傾向

(6) SNS で返信するまでの時間

図 17 は、「LINE などで『既読』をつけてから、どれくらいで返信しようと思うか」への回答をまとめたものです。

いずれの校種でも、LINE 等を使っている子どもの大多数が「すぐ返信する」または「10 分以内に返信する」と回答しており、既読をつけてからの時間を強く意識して使用している実態が分かります。

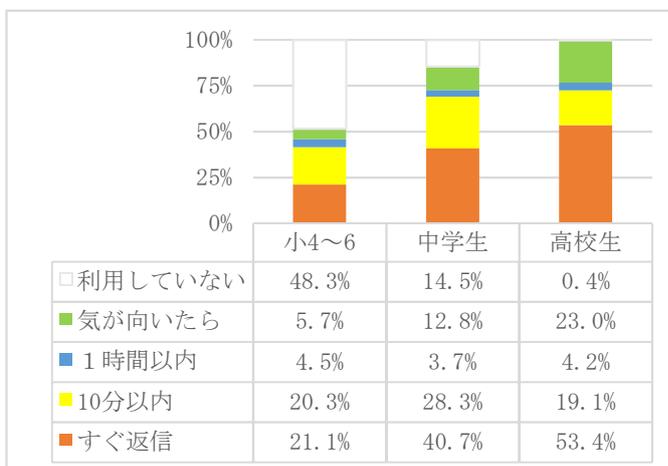


図 17 既読をつけてから返信するまでの時間

4 子どものインターネット利用状況に関する保護者アンケートとの比較

(1) 子どものネット利用時間

図 18 は、「家でのネット利用時間」について、子どもと保護者の回答をまとめたものです。「4時間以上ネットを利用している」と回答した割合を比較すると、いずれの校種でも、子どもの回答に比べて保護者回答の数値が低くなっています。子どもたちがネットを長時間利用していても、保護者は把握しきれていない現状がわかります。

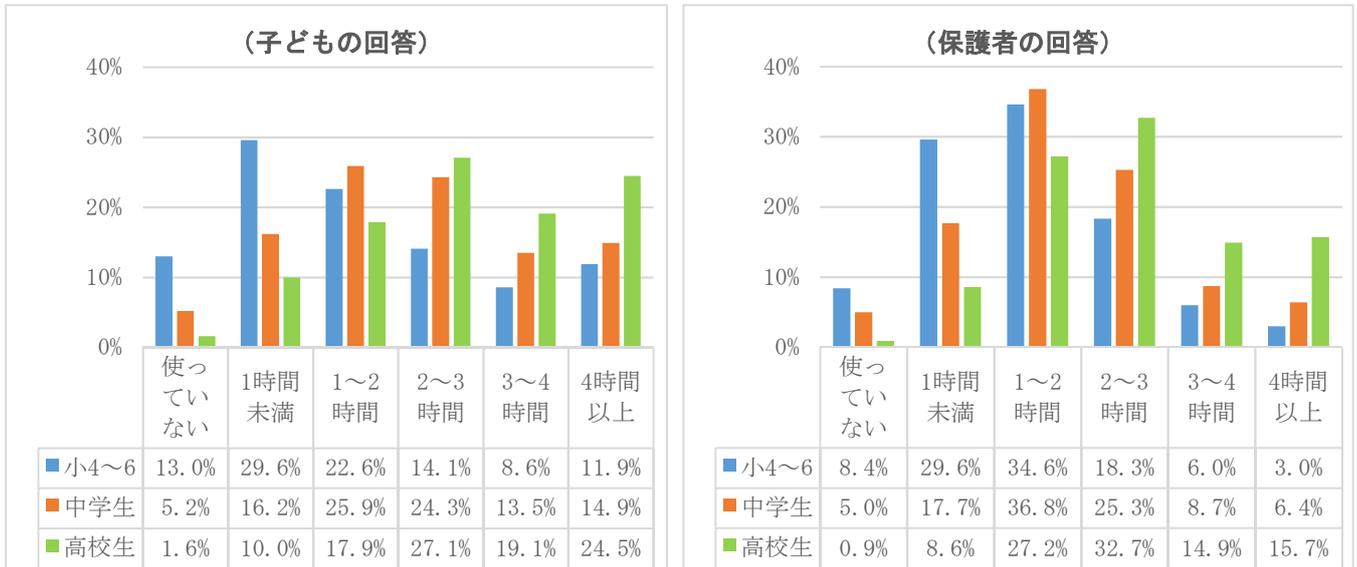


図 18 子どもの家でのネット利用時間

(2) これまでに課金した金額

図 19 は、「インターネットでのゲーム等への課金」について、子どもと保護者の回答をまとめたものです。

子どもの回答した金額に比べて、保護者はかなり低い金額を回答していることがわかりました。子どもが自分でプリペイドカードを購入するなど、保護者が知らないうちに、ネット上で多額の課金をしてしまっている現状が窺えます。

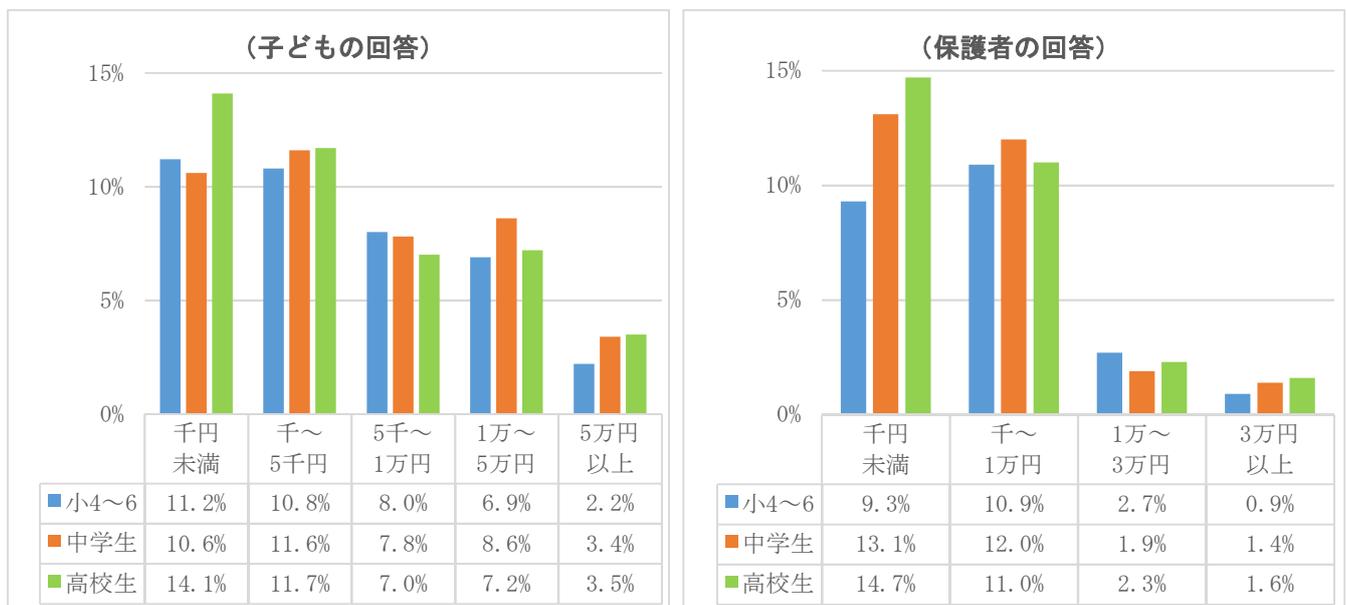


図 19 これまでに課金した金額

(3) 会ったことのない人とネットでやりとりした経験

図20は、「子どもが会ったことのない人とネットでやりとりをしたことがあるか」について、子どもと保護者の回答をまとめたものです。「何度もやりとりをしたことがある」と回答した割合は、どの校種でも、保護者よりも子どもの方が高い割合となっています。

さらに、「知らない」と答えた保護者も小学4～6年生で3.0%、中学生で6.6%、高校生で15.8%となっています。子どもがゲーム機やスマホで何をしているのか、保護者が把握できていないという現状がわかります。

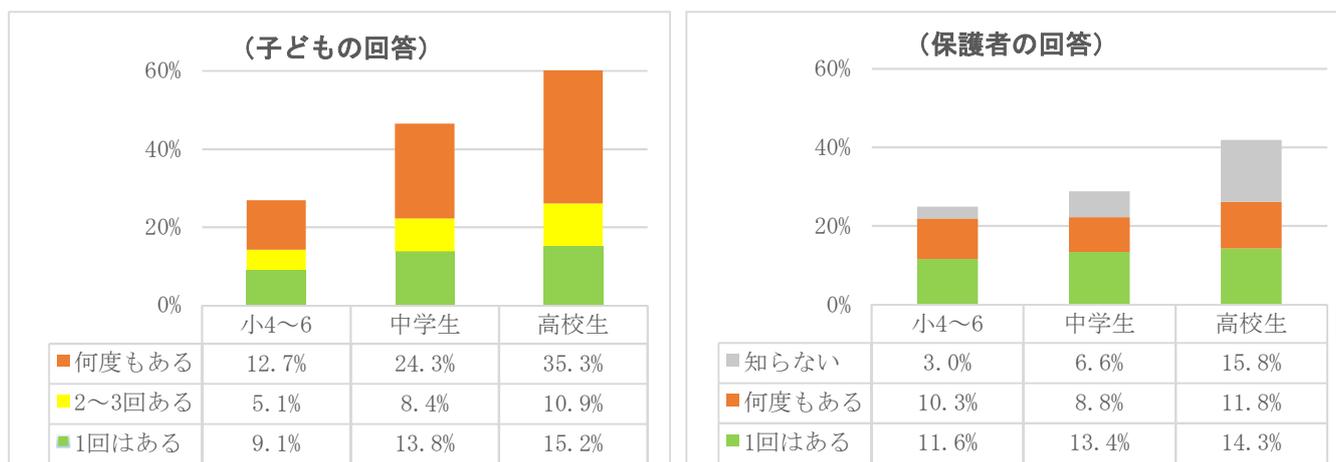


図20 会ったことのない人とネットでやりとりした経験

(4) ネットで知り合った人と実際に会った経験

図21は、「子どもがネットで知り合った人と実際に会ったことがあるか」について、子どもと保護者の回答をまとめたものです。この項目でも、子どもと保護者の回答には大きな差があり、また、「知らない」と答えた保護者の割合も、小学生で0.6%、中学生で2.3%、高校生で10.0%となっています。ネットトラブル防止ワークショップやオフラインキャンプに参加した子どもたちからは、「同じ趣味の人と会う」、「好きなバンドのコンサート会場で一緒に盛り上がる」など、悪いこととっていないという意見も聞かれました。危険な事件に巻き込まれないよう、まずは大人が子どもの利用実態を知る努力が必要です。

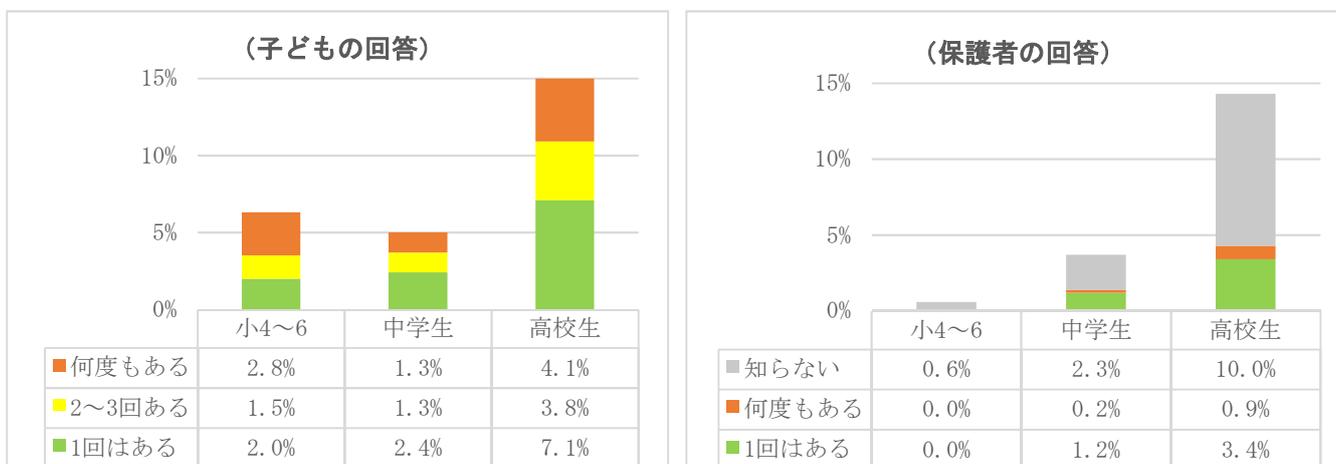


図21 ネットで知り合った人と実際に会った経験

(5) ネット上でのケンカやトラブルの経験

図 22 は、「子どもがネット上でケンカやトラブルになったことがあるか」について、子どもと保護者の回答を比較したものです。保護者が把握している以上に、子どもたちはネット上でのトラブルに巻き込まれてしまっています。特にスマホを利用している場合、子どもが何をしているのか保護者が把握することが困難です。ネット上でのトラブルを避けるためにはどうすれば良いのか、子どもとコミュニケーションをしっかりと取ることが必要です。

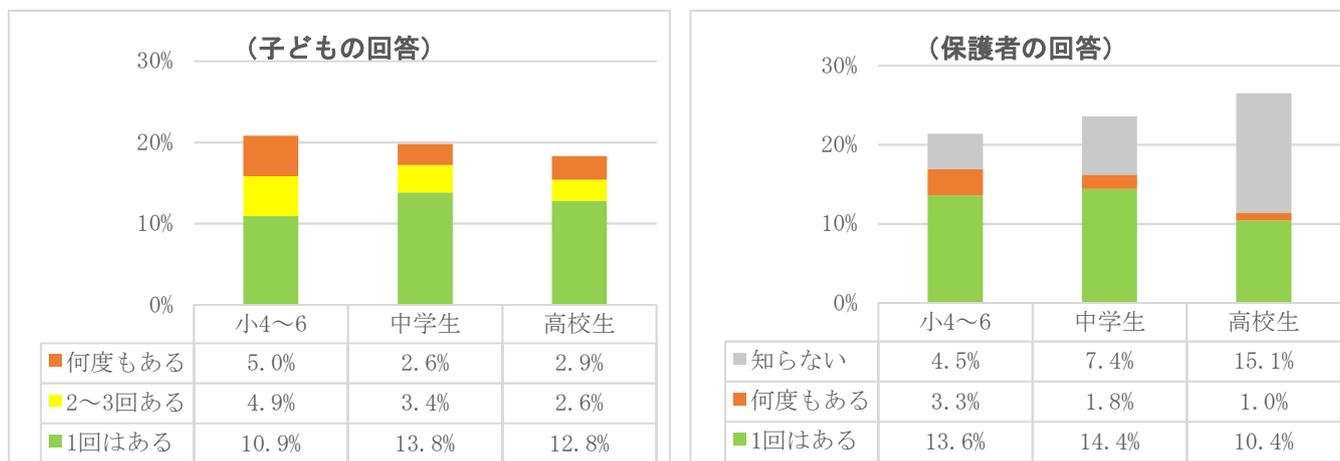


図 22 ネット上でのケンカやトラブルの経験

5 インターネット利用のルールについて

(1) ルールづくりの浸透状況

図 23 は、校種別にルールづくりの浸透状況をまとめたものです。

「学校でのルール」が「ある」という回答は、小学校で 49.5%、中学校で 65.1% ですが、県教育委員会による、神戸市以外の市町立小中学校を対象にした調査では、全ての学校が「ルールづくりに取り組んだ」と回答しており、今回の調査結果とはギャップが見られます。

同じ学校の子どもから、「ある」「ない」両方の回答が混在して提出されていることから、学校でルールを定めていても、そのことを知らない子どもが多いのではないかと考えられます。多くの子どもをルールづくりの取組に関わらせるなど、作ったルールをしっかりと定着させる工夫が必要です。

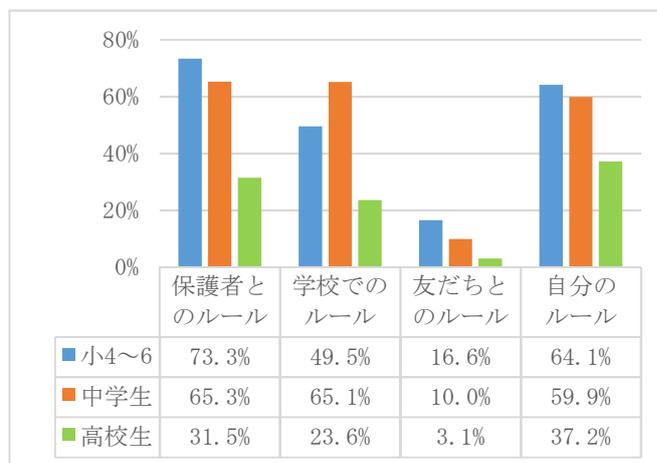


図 23 ルールづくりの浸透状況

(2) ルールの遵守

図 24 は、「決めたルールを破ったことが何度もある」と答えた割合です。

いずれの校種でも、保護者と決めたルールでは、破ったことがある割合が高くなっています。家庭でのルールは、具体的できめ細かな内容になる分、破られることも多くなるのではないかと考えられます。きちんと守られる、実効性のあるルールにするためには、必要に応じてルールの内容を見直すことが大切です。

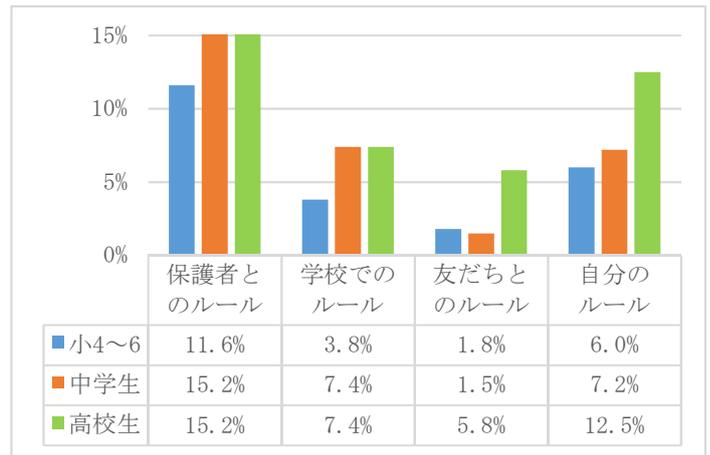


図 24 ルールを破ったことが何度もある割合

(3) ルールを決めたときの話し合いの有無

図 25 は、「ルールを決めるときに話し合いをしたかどうか」について校種別にまとめたものです。学校でのルールは、他と比べて「話し合いなし」の割合が高くなっています。生徒を代表して生徒会等がルールを策定しているのではないかと考えられますが、作ったルールを浸透させるためには、策定の方法を工夫する必要があります。

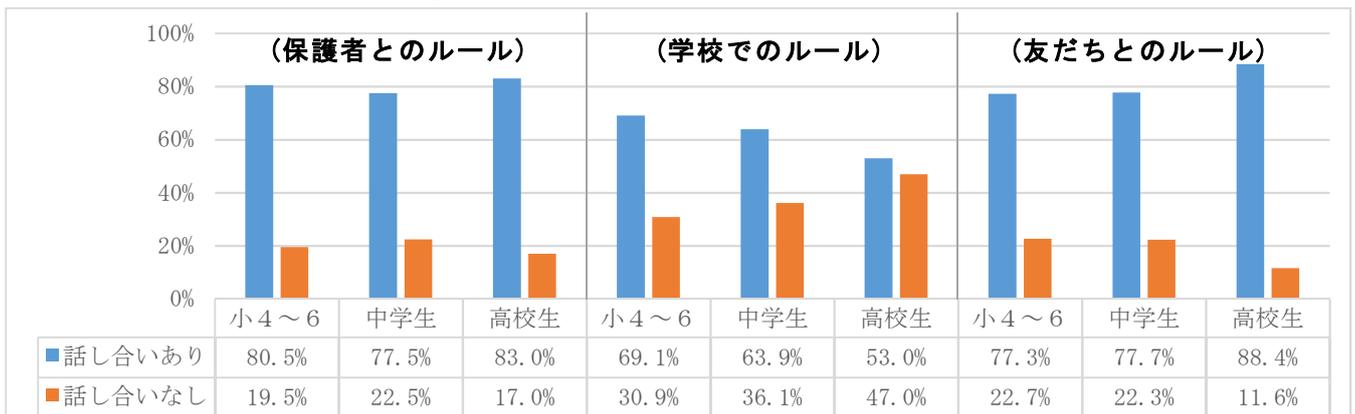


図 25 ルールを決めたときの話し合いの有無

(4) 家庭でのネット利用のルール

図 26 は、「家庭でのネット利用のルール」の内容について、子どもの回答をまとめたものです。小中学生では「利用時間」が最も多く、高校生では「課金の金額や回数」が最も多くなっています。

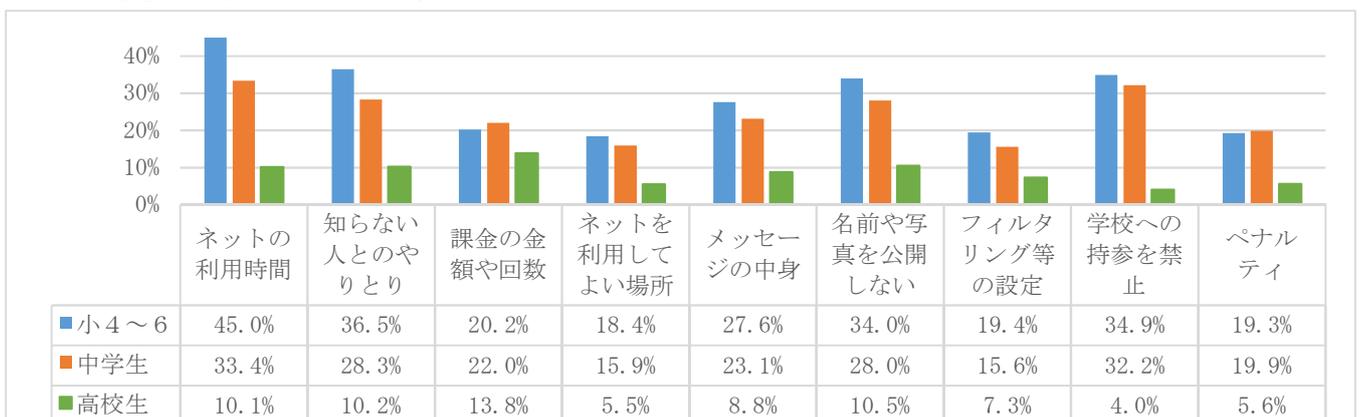


図 26 家庭でのネット利用のルール（複数回答可）

6 家庭でのインターネット利用のルール

(1) 家庭でのルールづくりの状況

図 27 は、保護者とのルールが「ある」と回答した子どもの割合です。

校種が上がると、保護者とのルールがなくなっていく傾向が見られます。

また、令和元年度の調査よりも、ルールを定めている割合が低下しており、ネット利用率の上昇に、家庭でのルールづくりの推進が追いついていない状況がわかります。

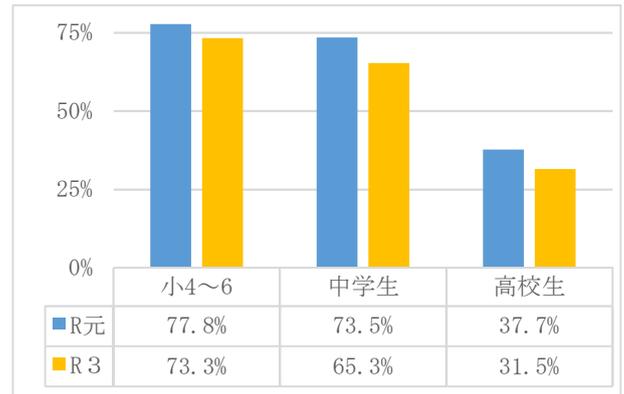


図 27 保護者とのルールを決めている割合

(2) 依存傾向とルールの遵守率

図 28 は、「保護者とのルールを破った経験」とネット依存傾向にある子どもの割合との関係をまとめたものです。いずれの校種でも、保護者とのネットルールを破ったことが「何回もある」と回答した子どもは、依存傾向にある割合が高くなっています。

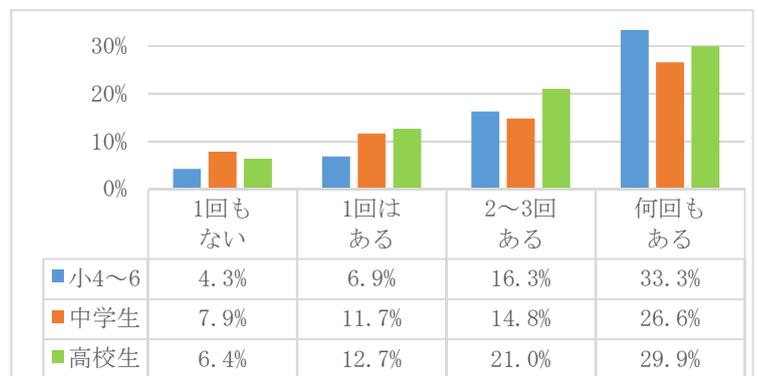


図 28 保護者とのルールの遵守率とネット依存の関係

(3) 話し合いの有無とルールの遵守率

図 29 は、保護者とのルールについて、「決めるときに話し合いをしたかどうか」と「ルールを破った経験」との関係性をまとめたものです。小学生と高校生では、「話し合いあり」と回答した子どもの方が、ルールを破った経験がある割合が低くなっています。中学生では、「話し合いあり」と回答した子どもの方がルールを破った経験がある割合が高くなっていますが、「何度もある」と回答した割合は低くなっています。

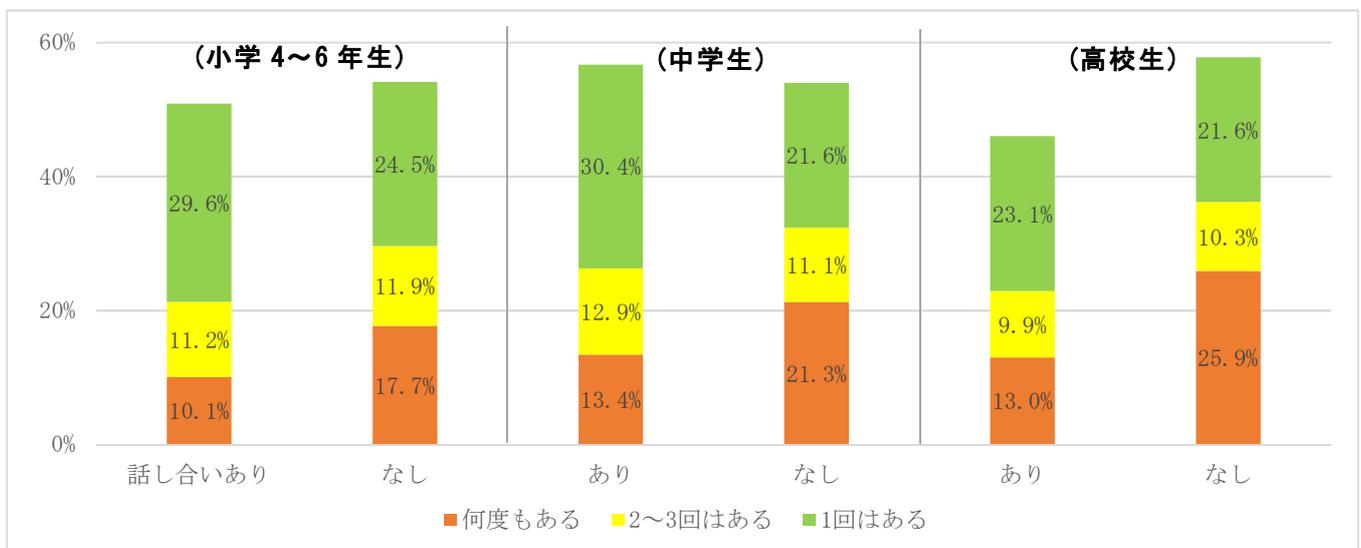


図 29 保護者との話し合いの有無とルールの遵守率

(4) 保護者との話し合いの有無とインターネット依存傾向との関係

図 30 は、「保護者とのルールを決める際に話し合いをしたかどうか」と、「依存傾向にある子どもの割合」との関係をもとめたものです。小学生と高校生では、「話し合いなし」と回答した子どもの方が、依存傾向にある割合が高いことがわかりました。

携帯電話等を利用するルールについて子どもと保護者が話し合うことは、ネット依存の防止対策としても有効であると考えられるため、ルールを決めたり見直したりする際には、きちんと話し合いをすることが重要です。

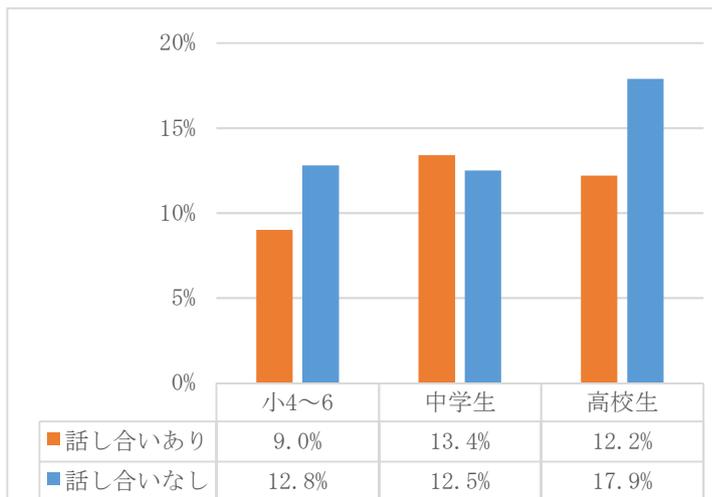


図 30 保護者との話し合いの有無とネット依存傾向

7 フィルタリング等の利用状況

(1) フィルタリング利用率

図 31 は、「フィルタリングの利用状況」について保護者の回答をまとめたものです。

フィルタリングの利用率は、小学生で 54.3%、中学生では 57.5%、高校生では 43.6% です。

一方、県内の携帯電話事業者を対象に行った調査では、青少年が使用する携帯電話については、契約の時点で約 8 割がフィルタリングサービスに加入しているという結果でした。

多くの保護者が、一旦はフィルタリングサービスに加入するものの、その後、利用をやめてしまっているという現状がわかります。今後は、フィルタリングの利用継続をいかに促していくかが課題です。

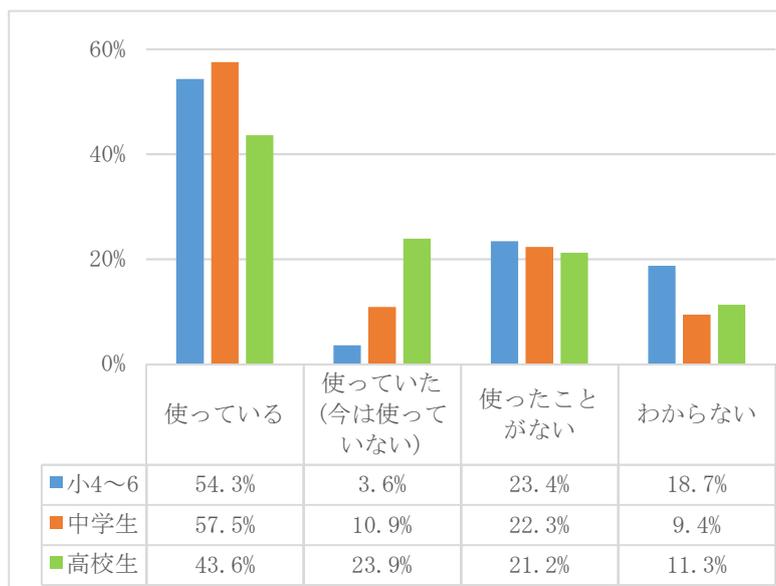


図 31 フィルタリングの利用状況（保護者回答）

(2) フィルタリングを解除した理由

図 32 は「フィルタリングを使っていたが今は使っていない」と回答した保護者の「フィルタリングを解除した理由」についてまとめたものです。小中学生では、「親・子どもが不便を感じたから」、高校生では「使わなくてもネットの利用管理ができる」という回答が最も多くなっています。また、「設定やカスタマイズが難しい」という回答も多く、フィルタリングの利用を促進するためには、フィルタリングの必要性を啓発するだけでなく、設定方法を周知するなどの取組も必要であることがわかりました。

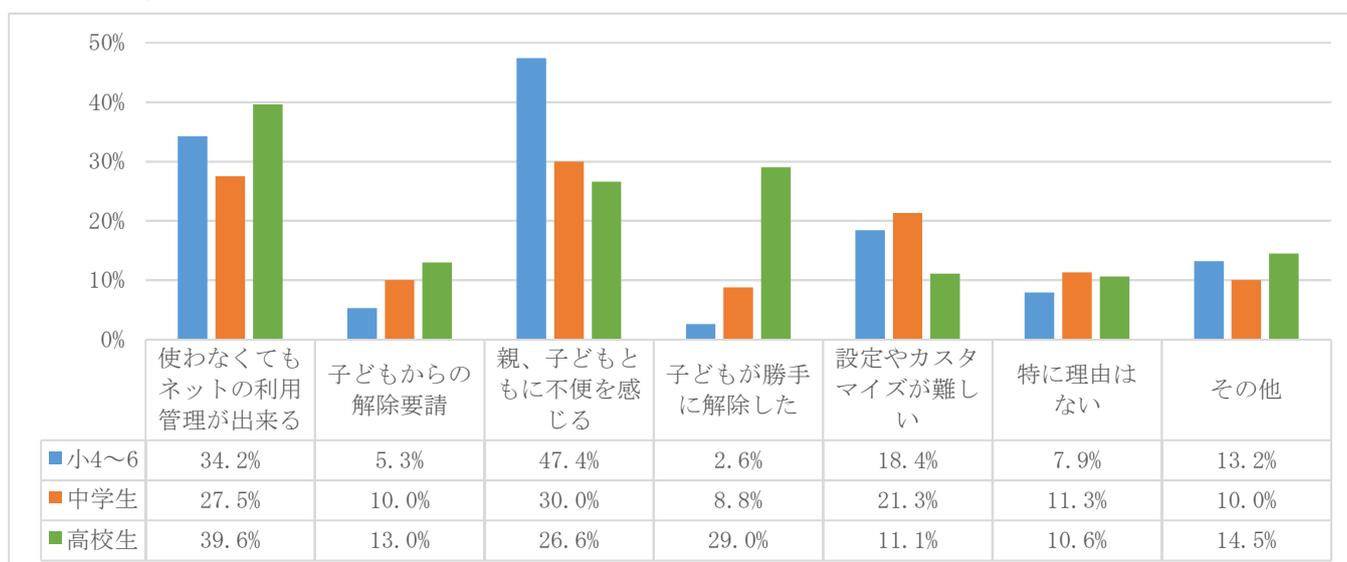


図 32 フィルタリングを解除した理由（保護者回答・複数回答可）

(3) 時間制限機能（「スクリーンタイム」、「ファミリーリンク」等）の利用状況

図 33 は、「スクリーンタイム」(iOS) や「ファミリーリンク」(Android) など、スマホ自体に組み込まれている時間制限機能の利用状況について、保護者の回答をまとめたものです。

いずれの校種でも「使ったことがない」という回答が多く、普及・啓発がさらに必要です。

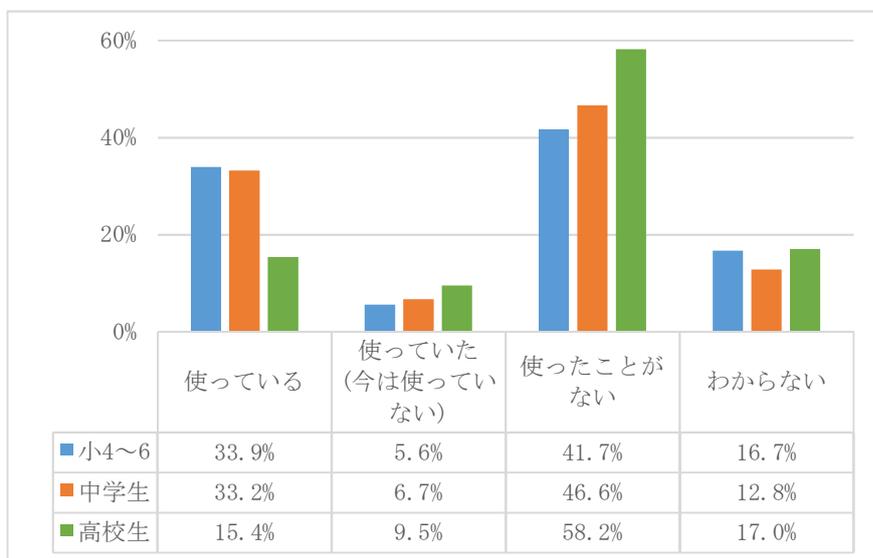


図 33 時間制限機能の利用状況（保護者回答）

ひょうごケータイ・スマホアンケート項目（小学1～3年生）



Q1 あなたは何年生ですか

1. 小学校1年生
2. 小学校2年生
3. 小学校3年生

Q2 あなたの性別を教えてください

1. 男子
2. 女子
3. 答えない

Q3 あなたは携帯電話やスマホを持っていますか？

1. ガラケー（キッズケータイ）を持っている
2. スマホを持っている
3. タブレットを持っている
4. どれも持っていない

Q4 学校から帰ってから、いちばん長くやっていることはどれですか？

1. インターネットを使うあそび(SNS、オンラインゲームなど)
2. テレビ
3. 勉強、本を読む、オンライン学習
4. インターネットを使わない遊び

Q5 学校から帰ってから、1日にどれくらいインターネットを使っていますか？（SNS、動画、オンラインゲーム、オンライン学習など）

1. 使わない
2. 1時間より短い
3. 1時間より長い
4. 2時間より長い
5. 3時間より長い
6. 4時間より長い

Q6 あなたがインターネットをする時に、よく使うものはどれですか？

1. ガラケー
2. スマホ
3. ゲーム（3DS、スイッチなど）
4. テレビ
5. タブレット
6. パソコン

Q7 インターネットを使って、いちばんやっていることはなんですか？

1. SNS(LINE、インスタなど)
2. 動画を見る(YouTube など)
3. オンラインゲーム
4. 勉強、本を読む、オンライン学習

ひょうごケータイ・スマホアンケート項目（小学4～6年生、中学生、高校生）

Q1 あなたの学年を教えてください

1. 小4
2. 小5
3. 小6
4. 中1
5. 中2
6. 中3
7. 高1
8. 高2
9. 高3

Q2 あなたの性別を教えてください

1. 男
2. 女
3. 答えない

Q3 平日夜、何時頃寝ますか？

1. 22時までに寝る
2. 22～23時の間に寝る
3. 23～24時の間に寝る
4. 24～1時の間に寝る
5. 1時以降に寝る

Q4 朝ご飯を食べますか？

1. 毎日食べる
2. 1週間のうち3～5日食べる
3. 1週間のうち1～2日食べる
4. 食べない

Q5 イライラすることはありますか？

1. よくある
2. ある
3. あまりない
4. ない

Q6 勉強に自信はありますか？

1. ある
2. ややある
3. あまりない
4. ない

Q7 自分の携帯電話やスマホは持っていますか？（いくつでも）

1. ガラケー（キッズケータイ）
2. スマホ
3. タブレット（学校で配布された物は除く）
4. どれも持っていない

Q8 学校から帰ってから、一番長くやっていることは何ですか？

1. インターネット（SNS、YouTube等の動画、オンラインゲーム等）
2. テレビを観る
3. 勉強、読書、オンライン学習
4. インターネット以外の遊び
5. 習い事、アルバイト

Q9 学校から帰ってから、どれくらいインターネット（SNS、YouTube等、オンラインゲーム等、勉強、読書は除く）をしていますか？

1. 0分（しない）
2. 30分以内
3. 30分以上1時間未満
4. 1時間以上2時間未満
5. 2時間以上3時間未満
6. 3時間以上4時間未満
7. 4時間以上5時間未満
8. 5時間以上6時間未満
9. 6時間以上7時間未満
10. 7時間以上

Q10 学校から帰ってから、どれくらいテレビを見ていますか？

1. 0分（しない）
2. 30分以内
3. 30分以上1時間未満
4. 1時間以上2時間未満
5. 2時間以上3時間未満
6. 3時間以上4時間未満
7. 4時間以上5時間未満
8. 5時間以上6時間未満
9. 6時間以上7時間未満
10. 7時間以上

Q11 学校から帰ってから、どれくらい勉強、読書、オンライン学習をしていますか？

1. 0分（しない）
2. 30分以内
3. 30分以上1時間未満
4. 1時間以上2時間未満
5. 2時間以上3時間未満
6. 3時間以上4時間未満
7. 4時間以上5時間未満
8. 5時間以上6時間未満
9. 6時間以上7時間未満
10. 7時間以上

Q12 学校から帰ってから、どれくらいインターネット以外の遊びをしていますか？

1. 0分（しない）
2. 30分以内
3. 30分以上1時間未満
4. 1時間以上2時間未満
5. 2時間以上3時間未満
6. 3時間以上4時間未満
7. 4時間以上5時間未満
8. 5時間以上6時間未満
9. 6時間以上7時間未満
10. 7時間以上

Q13 学校から帰ってから、どれくらい保護者と会話をしますか？

1. 0分（しない）
2. 30分以内
3. 30分以上1時間未満
4. 1時間以上2時間未満
5. 2時間以上3時間未満
6. 3時間以上4時間未満
7. 4時間以上5時間未満
8. 5時間以上6時間未満
9. 6時間以上7時間未満
10. 7時間以上

- Q14 保護者はどのくらいインターネット（検索、動画、SNS、ショッピング等）を使っているように感じますか？**
1. 使いすぎていると思う
 2. 自分より使っていると思う
 3. 自分より使っていないと思う
 4. 使っていない
- Q15 1日のうちで、あなたが最も長くインターネットを使う場所はどこですか？**
1. 自宅（リビング）
 2. 自宅（自分の部屋）
 3. 友だちの家
 4. 飲食店
 5. その他（ ）
- Q16 学校以外で、インターネットをするときに一番よく使うものはどれですか？**
1. ガラケー
 2. スマホ
 3. ゲーム機
 4. タブレット
 5. テレビ
 6. その他（ ）
- Q17 インターネットで一番よくすることはどれですか？**
1. 携帯
 2. SNS（LINE、インスタ等）
 3. 動画視聴（YouTube等）
 4. オンラインゲーム
 5. 勉強・読書等
- Q18 LINE等で既読をつけたらどれくらいで返信しますか？**
1. 既読をつけたらすぐ返信する
 2. 既読をつけたら5分以内に返信する
 3. 既読をつけたら10分以内に返信する
 4. 既読をつけたら30分以内に返信する
 5. 既読をつけたら1時間以内に返信する
 6. 気が向いたら返信する
 7. LINE等を利用しない
- Q19 LINE等で友だちに送ったメッセージに「既読」がついたことに気がついてから、どれくらい返信がないと不安になりますか？**
1. 既読がついてすぐ返信がないと不安になる
 2. 既読がついて5分返信がないと不安になる
 3. 既読がついて10分返信がないと不安になる
 4. 既読がついて30分返信がないと不安になる
 5. 既読がついて1時間返信がないと不安になる
 6. 既読がなくても気にならない
 7. LINE等を利用しない
- Q20 課金（ゲーム、スタンプ等）のこれまでの合計金額はどれくらいですか？（ポイントを貯めた課金も含む）**
1. 0円（課金をしたことがない）
 2. 500円未満
 3. 500円以上1,000円未満
 4. 1,000円以上5,000円未満
 5. 5,000円以上10,000円未満
 6. 10,000円以上50,000円未満
 7. 50,000円以上
- Q21 インターネット上（SNSやオンラインゲーム等）で、ケンカやトラブルの経験はありますか？**
1. 1回もない
 2. 1回はある
 3. 2～3回ある
 4. 何回もある
- Q22 会ったことがない人とインターネット上（SNSやオンラインゲーム等）でやりとりをしたことはありますか？**
1. 1回もない
 2. 1回はある
 3. 2～3回ある
 4. 何回もある
- Q23 インターネット上（SNSやオンラインゲーム等）で知り合った人と実際に会ったことはありますか？**
1. 1回もない
 2. 1回はある
 3. 2～3回ある
 4. 何回もある
- Q24 インターネット上（SNSやオンラインゲーム等）でトラブルにあったら誰に相談しますか？**
1. 保護者
 2. 保護者以外の家族
 3. 先生
 4. ネット以外の友だち
 5. ネットの知り合い
 6. 警察などの相談機関
 7. 誰にも相談しない
 8. その他（ ）
- Q25 始めてスマホやゲーム機を使ったのは何歳のときですか？**
- （ ）歳
- Q26 フィルタリングを使っていますか？**
1. 使っている
 2. 使っていた（今は使っていない）
 3. 使ったことはない
 4. わからない
- Q27 「スクリーンタイム」や「ファミリーリンク」等の時間制限機能を使っていますか？**
1. 使っている
 2. 使っていたが、今は使っていない
 3. 使ったことはない
 4. わからない
- Q28 保護者とインターネットを使うときのルール（ネットルール）を決めていますか？**
1. 決めている
 2. 決めていない
- Q29 保護者とネットルールを決めたとき、話し合いましたか？**
1. 話し合った
 2. 話し合っていない

Q30 保護者との間のネットルールを破ったことはありますか？

1. 1回もない
2. 1回はある
3. 2～3回はある
4. 何回もある

Q31 あなたは、友だちとの間でネットルールを決めていますか？

1. 決めている
2. 決めていない

Q32 友だちとネットルールを決めたとき、話し合いましたか？

1. 話し合った
2. 話し合っていない

Q33 友だちとの間のネットルールを破ったことはありますか？

1. 1回もない
2. 1回はある
3. 2～3回ある
4. 何回もある

Q34 学校には、生徒会などで作成したインターネット利用についてのルールがありますか？

1. ネットルールがある
2. ネットルールはない

Q35 Q34のルールを決めたときに、話し合いはありましたか？

1. 話し合いはあった
2. 話し合いはあったが参加していない
3. 話し合いはなかった

Q36 Q34のルールを破ったことはありますか？

1. 1回もない
2. 1回はある
3. 2～3回ある
4. 何回もある

Q37 自分の中でネットルールを決めていますか？

1. 決めている
2. 決めていない

Q38 自分で決めたネットルールを破ったことはありますか？

1. 1回もない
2. 1回はある
3. 2～3回ある
4. 何回もある

Q39 お父さん、お母さんとの間のネット利用ルールの中で、当てはまるものを全て選んでください

1. 1日に使うことができるネットの時間
2. SNSやオンラインゲーム等での知らない人とのやりとりをしない
3. 課金の金額（使っていないのは1,000円まで等）や回数（課金は1ヶ月に1回等）
4. インターネットを利用してよい場所（リビング、自分の部屋では使わない等）
5. メッセージの中身（自分が書かれないやなことは書かない等）
6. 自分や家族、友だちの名前や写真をネットでは公開しない
7. インターネットに接続する端末（スマホやゲーム機等）のフィルタリング等の設定
8. 学校に持って行くことを禁止
9. ルールを破った時のペナルティ（罰）

Q40 最近の自分に当てはまるものを全て選んでください

1. インターネットに夢中になっていると感じることがある
2. 満足するためにインターネットの時間を長くしたいと思うことがある
3. インターネットの時間を減らそうとしてうまくいかないことがある
4. インターネットの時間を短くしようとするとうろち着かなかったりイライラしたりすることがある
5. 予定していたより長くインターネットをしてしまうことがある
6. インターネットのせいで人間関係がうまくいかなくなってしまったことがある
7. インターネットに夢中なのを隠すために家族や友だちにうそをついたことがある
8. 不安や落ち込みから逃げたくてインターネットを使うことがある
9. どれもあてはまらない

ひょうごケータイ・スマホアンケート（保護者向け）

兵庫県青少年本部では、県内の青少年のインターネット利用の実態を把握し、今後の取り組みの参考とするため、県下の小・中・高校生とその保護者を対象にアンケート調査を実施することとしましたので、ご協力いただきますようお願いいたします。

お子さんの情報をご記入ください→学校名（ ）学校（ ）年 性別（男 女 答えない）

1. お子さんの携帯電話・スマートフォン・タブレット（学校から配布されたものは除く）[以下、携帯電話等]の所持についてお答えください。

① 以下のうち、お子さんが持っているものを選んでください。

1. ガラケー（キッズ携帯） 2. スマホ 3. タブレット 4. どれも持っていない

② ①で1～3を選択した方のみ お子さんに携帯電話等を持たせたのは、何歳のときですか？

（ ）歳

③ ①で1～3を選択した方のみ お子さんに携帯電話等を持たせた理由（きっかけ）は何ですか？（いくつでも）

1. 防犯対策（子どもの所在地確認、連絡手段等） 2. 子どもにせがまれたため仕方なく
3. 学校や塾、習い事で必要なため 4. 子どもを少数派にたくない（周りがみんな持っている）
5. 早いうちから慣れさせたい 6. その他（ ）

④ ①で4を選択した方のみ お子さんに携帯電話等を持たせない理由は何ですか？（いくつでも）

1. SNSなどでのネットトラブルが怖い 2. まだ早い 3. 月額料金が負担
4. 携帯・スマホ依存が心配 5. 必要性を感じない
6. 不適切なページ（暴力、アダルト）の閲覧防止
7. その他（ ）



2. お子さんが、学校から帰ってから、一番長くやっていることはどれですか？

1. インターネット（SNS、動画、ゲーム等）（勉強、読書以外） 2. テレビ
3. 勉強、読書（オンライン学習を含む） 4. 遊び（インターネット以外） 5. 習い事、アルバイト

3. あなたは、一日どれくらいインターネットを使っていますか？

（タブレット、ゲーム機、パソコン等でのネット接続を含む）

1. 使っていない 2. ～1時間 3. 1時間～ 4. 2時間～ 5. 3時間～ 6. 4時間～

4. お子さんは、一日どれくらいインターネットを使っていますか？

（タブレット、ゲーム機、パソコン、保護者のものでのネット接続を含む）

1. 使っていない 2. ～1時間 3. 1時間～ 4. 2時間～ 5. 3時間～ 6. 4時間～

※7. で「1. していない」を選択した方はこれで終わりです。

裏面は、7. で2～6を選択した方だけ答えてください。

5. お子さんは、携帯電話等を使って主に何をしていますか？

1. 電話 2. SNS（LINE、Instagram等） 3. 動画（YouTube等）
4. インターネット 5. ゲーム 6. 学習・調べもの 7. その他

6. お子さんの、今までのゲームやスタンプなどへの課金（ネットでお金を払う）の合計はどれくらいですか？

1. 0円（課金したことはない） 2. ～500円 3. 500円～ 4. 1,000円～ 5. 10,000円～ 6. 30,000円～

7. お子さんのSNS利用についてお答えください

① お子さんがSNSなどを通じてやり取りしている相手を、どの程度把握していますか？

1. ほとんど把握している 2. ある程度把握している 3. ほとんど把握していない
4. まったく把握していない 5. SNSを利用していない

② ①で1～4を選択した方のみ お子さんが、SNSなどで、けんかやトラブルになったことはありますか？

1. 一度もない 2. 一度はある 3. 何度もある 4. 知らない

③ ①で1～4を選択した方のみ お子さんが、知らない人とネット上でやりとりをしたことはありますか？

1. 一度もない 2. 一度はある 3. 何度もある 4. 知らない

④ ①で1～4を選択した方のみ お子さんが、ネットで知り合った人と実際に会ったことはありますか？

1. 一度もない 2. 一度はある 3. 何度もある 4. 知らない

8. 携帯電話のフィルタリングについてお答えください

①お子さんの携帯電話等には、フィルタリング機能を設定していますか？

1. 設定している 2. 設定していた（今はしていない） 3. 設定したことはない 4. わからない

② ①で2を選択した方のみ フィルタリングを設定してから、どれくらいで解除しましたか？

1. 1週間以内 2. 1ヶ月以内 3. 6ヶ月以内 4. 1年以内 5. それ以上

③ ①で2を選択した方のみ フィルタリングを解除した理由を教えてください。（いくつでも）

1. 使わなくてもネット利用を管理できる
2. 子どもに解除してほしいと言われた
3. 親（あるいは子ども）にとって不便だと感じた
4. 子どもが勝手に解除した
5. 設定やカスタマイズが難しい
6. 特に理由はない
7. その他（ ）

9. 「スクリーンタイム」や「ファミリーリンク」等の時間制限機能を使っていますか？

1. 利用している 2. 利用していた（今はしていない） 3. 利用したことはない 4. わからない

10. 家庭での携帯電話等の使用ルールについてお答えください

① ルールを決めていますか？ 1. 決めている →②～⑦を答えて下さい 2. 決めていない →⑧へ進んでください

② ルール作成時にお子さんと話し合いをしましたか？ 1. した 2. していない

③ そのルールを守る対象を誰にしていますか？ 1. 家族全員 2. 子どものみ 3. その他（ ）

④ お子さんがルールを破ったことはありますか？ 1. 一度もない 2. 一度はある 3. 何度もある

⑤ お子さんがルールを破った時、どう対応しますか？（いくつでも）

1. 口頭での注意（叱る等を含む） 2. 携帯電話等の没収 3. 携帯電話等の解約 4. 話し合い
5. その他（ ）

⑥ 次の中で家庭でのルールとして設定しているものを選んでください。

1. ネットの利用時間 2. 知らない人とのやり取り 3. 課金 4. 人が嫌がることを書く
5. ネットをする場所 6. 個人情報の記載 7. フィルタリング等設定 8. 約束を破った時のペナルティ

⑦ ルールを決めている理由を教えてください。（いくつでも）

1. ネット・ゲーム依存を防ぐため 2. 学力低下が心配 3. いじめが心配
4. 子どもが犯罪の被害に遭うことを防ぐため 5. 違法・有害なサイトの閲覧をさせないため
6. その他（ ）

⑧ ルールを決めていない理由を教えてください。（いくつでも）

1. 子どもを信頼している 2. 決めても守らない 3. 決め方が分からない
4. ケータイやスマホに特化したルールを作る必要性を感じない
5. その他（ ）

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。



分析	兵庫県立大学環境人間学部	准教授	竹内 和雄
	神戸親和女子大学発達教育学部	教授	金山 健一

アンケート結果に関するお問合せ

公益財団法人兵庫県青少年本部企画部県民運動担当
(兵庫県企画県民部女性青少年局青少年課内)

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1

TEL 078-362-3142

FAX 078-362-3957

E-mail seishonen@pref.hyogo.lg.jp